



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社

コード番号 7609 URL <http://www.daitron.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前 績行

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 毛利 肇 TEL (06) 6399-5041

四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	42,632	11.4	2,465	22.0	2,520	22.9	1,755	23.0
29年12月期第3四半期	38,275	16.9	2,021	28.7	2,051	36.5	1,426	54.5

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 1,708百万円 (7.9%) 29年12月期第3四半期 1,583百万円 (115.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	158.39	-
29年12月期第3四半期	129.21	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	37,086	16,665	44.9	1,502.85
29年12月期	35,383	15,492	43.8	1,397.97

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 16,662百万円 29年12月期 15,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	-	15.00	-	30.00	45.00
30年12月期	-	20.00	-	-	-
30年12月期 (予想)	-	-	-	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	58,500	13.2	3,200	26.9	3,200	23.9	2,200	17.8	198.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期3Q	11,155,979株	29年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	30年12月期3Q	68,709株	29年12月期	75,903株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期3Q	11,082,617株	29年12月期3Q	11,041,783株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善がみられ、生産活動においても緩やかな拡大傾向が継続し、景気は全般的に堅調に推移しました。

世界経済におきましては、米国の保護主義的な通商政策に伴う貿易摩擦の激化や一部の地域における地政学リスク等の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界におきましては、国内外で自動車の電装化や生産現場における産業用ロボットの導入などが進展し、様々な場面で電子部品、生産設備の需要が増加しました。

このような状況下、当社グループは、「第9次中期経営計画（平成29年～平成32年）」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販や新市場の開拓、海外事業の拡大に取組みました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は42,632百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益は2,465百万円（前年同期比22.0%増）、経常利益は2,520百万円（前年同期比22.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,755百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、半導体や車載用電子部品の生産設備向けに「画像関連機器・部品」のカメラやレンズ・照明の販売が、半導体やロボット産業の生産設備向けに「電子部品&アセンブリ商品」のコネクタの販売が、データセンター向けに大型無停電電源装置（UPS）の販売が、それぞれ好調に推移しました。製造装置では、レーザーダイオードや電子部品の生産用に電子部品製造装置の販売が好調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は35,392百万円（前年同期比12.0%増）となりましたが、売上原価や販売費及び一般管理費の増加によりセグメント利益（営業利益）は1,067百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門は、半導体ウェーハの生産用に半導体・FPD製造装置の販売が、レーザーダイオードや電子部品の生産用に電子部品製造装置の販売がそれぞれ好調に推移しました。また、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門は、耐水・耐圧コネクタやケーブルハーネスの販売が好調に推移したことから売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は7,327百万円（前年同期比20.2%増）となりました。また、外部顧客への売上高は2,612百万円（前年同期比30.0%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1,059百万円（前年同期比114.8%増）となりました。

海外子会社

当セグメントにつきましては、北米市場にて「半導体・FPD製造装置」「電子部品製造装置」や中国市場で「半導体」の販売が伸長しましたが、「電子部品&アセンブリ商品」や「画像関連機器・部品」の販売の減少を補うには至りませんでした。

この結果、当セグメントの売上高は4,627百万円（前年同期比0.6%減）となり、セグメント利益（営業利益）は362百万円（前年同期比21.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は30,359百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,333百万円増加いたしました。これは主に仕掛品が1,327百万円減少したものの、現金及び預金が1,184百万円、商品及び製品が1,080百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,727百万円となり、前連結会計年度末に比べ369百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が357百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は37,086百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,703百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は17,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ654百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が438百万円、電子記録債務が240百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,069百万円となり、前連結会計年度末に比べ124百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は20,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ530百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は16,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,172百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,755百万円の計上、剰余金の配当554百万円の支払いによるものであります。

この結果、自己資本比率は44.9%となり、前連結会計年度末との比較で1.1ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年8月1日に公表いたしました「平成30年12月期 第2四半期決算短信」に記載の内容から変更はございません。なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,124,988	6,309,826
受取手形及び売掛金	11,948,266	11,304,899
電子記録債権	5,295,514	6,370,760
商品及び製品	2,028,015	3,108,858
仕掛品	3,030,345	1,703,187
原材料	328,130	358,046
その他	1,270,803	1,203,691
貸倒引当金	△341	△188
流動資産合計	29,025,722	30,359,083
固定資産		
有形固定資産	4,149,677	4,507,057
無形固定資産	79,406	103,304
投資その他の資産		
その他	2,135,178	2,125,533
貸倒引当金	△6,692	△8,492
投資その他の資産合計	2,128,486	2,117,040
固定資産合計	6,357,569	6,727,403
資産合計	35,383,291	37,086,486
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,535,324	6,593,783
電子記録債務	6,522,875	6,763,414
短期借入金	310,962	370,696
1年内返済予定の長期借入金	239,996	239,996
未払法人税等	476,617	606,270
賞与引当金	91,445	529,749
その他の引当金	58,108	69,678
その他	2,461,169	2,177,351
流動負債合計	16,696,499	17,350,939
固定負債		
長期借入金	311,678	206,681
退職給付に係る負債	2,791,080	2,775,880
資産除去債務	46,943	47,506
その他	44,139	39,634
固定負債合計	3,193,841	3,069,702
負債合計	19,890,341	20,420,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,542,815	2,556,016
利益剰余金	10,550,928	11,752,127
自己株式	△57,946	△52,458
株主資本合計	15,236,506	16,456,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	663,209	593,022
繰延ヘッジ損益	△489	△3,567
為替換算調整勘定	△26,571	△37,268
退職給付に係る調整累計額	△383,070	△346,102
その他の包括利益累計額合計	253,077	206,084
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	15,492,950	16,665,844
負債純資産合計	35,383,291	37,086,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	38,275,168	42,632,459
売上原価	29,744,897	33,415,461
売上総利益	8,530,271	9,216,998
販売費及び一般管理費	6,509,246	6,751,572
営業利益	2,021,024	2,465,425
営業外収益		
受取利息	1,820	1,735
受取配当金	12,301	18,048
保険配当金	13,735	6,194
為替差益	22,924	—
補助金収入	—	59,032
雑収入	21,936	16,969
営業外収益合計	72,718	101,980
営業外費用		
支払利息	15,592	10,217
手形売却損	1,216	1,195
売上割引	9,905	10,961
為替差損	—	17,841
雑損失	15,928	7,048
営業外費用合計	42,643	47,265
経常利益	2,051,099	2,520,140
特別利益		
固定資産売却益	1,434	3,531
特別利益合計	1,434	3,531
特別損失		
固定資産除売却損	1,108	3,573
特別損失合計	1,108	3,573
税金等調整前四半期純利益	2,051,425	2,520,099
法人税、住民税及び事業税	765,285	941,713
法人税等調整額	△140,556	△176,965
法人税等合計	624,729	764,748
四半期純利益	1,426,696	1,755,351
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,426,696	1,755,351

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,426,696	1,755,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	155,459	△70,186
繰延ヘッジ損益	△4,717	△3,077
為替換算調整勘定	△29,126	△10,697
退職給付に係る調整額	35,466	36,967
その他の包括利益合計	157,081	△46,993
四半期包括利益	1,583,778	1,708,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,583,778	1,708,357
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外子会社	計		
売上高						
外部顧客への売上高	31,609,862	2,009,804	4,655,502	38,275,168	—	38,275,168
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,354,582	4,086,816	166,672	5,608,072	△5,608,072	—
計	32,964,444	6,096,620	4,822,175	43,883,240	△5,608,072	38,275,168
セグメント利益	1,137,511	493,014	459,834	2,090,360	△69,335	2,021,024

(注) 1. セグメント利益の調整額△69,335千円には、セグメント間取引消去△600千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△68,735千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外子会社	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,392,397	2,612,277	4,627,785	42,632,459	—	42,632,459
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,482,033	4,715,518	191,987	6,389,540	△6,389,540	—
計	36,874,431	7,327,796	4,819,772	49,021,999	△6,389,540	42,632,459
セグメント利益	1,067,046	1,059,198	362,879	2,489,125	△23,699	2,465,425

(注) 1. セグメント利益の調整額△23,699千円には、セグメント間取引消去8,751千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△32,450千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。